

令和7年2月吉日

保護者の皆様

弥富市立大藤小学校長
伴野 満猛

令和6年度 学校評価の結果について

余寒の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和6年度の学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。その集計結果を、下記のようにお知らせいたします。

記

保護者に関しては、多くの項目で「そう思う」「ややそう思う」が70%をこえる回答をいただきましたが、50%に届かない項目もありました。今回の結果をもとに、よりよい大藤小学校を目指して改善に努めてまいります。

1 環境・安全について

「よりよい生活習慣を身につけるための指導をしている」については、「そう思う」「やや思う」が80%をこえました。また、「学校の施設や設備」「登下校の安全」については、「そう思う」「やや思う」が70%をこえました。

登下校については、毎日多くの保護者や地域の方々に見守っていただき、ありがとうございます。「安全に登下校できている」について、児童の評価としては、「そう思う」が64%、「ややそう思う」が24%であり、児童の意識は高く、安全に登下校できていると考えていることが分かりました。一方で、保護者の評価は低く、意識の差がみられました。この意識の差を埋めるとともに、安全な登下校について子どもたちに考えさせ、意識させていく必要があります。

学校の施設や設備については、市当局と相談しながら、すすめていきます。

2 生活について

「あいさつができる」については、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて62%、「相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動」については、「そう思う」「ややそう思う」が71%でした。また、「学校が楽しいと言っている」「先生は、子どもの話を聞いている」「先生は、家庭への連絡をしている」「望ましい食習慣の指導をしている」については「そう思う」「ややそう思う」が75%をこえました。

「あいさつ」についての児童の評価は「そう思う」「ややそう思う」が75%であり、保護者との評価の差が大きくなりました。「相手の気持ちを考えた言葉遣い」についての児童の評価は「そう思う」「ややそう思う」が90%であり、こちらも保護者と教師の評価の差が大きくなりました。児童は、あいさつや相手の気持ちを考えた言葉遣いができていると考えていることから、児童があいさつや相手を考えた言葉遣いができていることを認めながら、相手に伝わるよりよいあいさつや言葉遣いについて考えさせたいと思います。

3 学習・行事について

「楽しく、分かりやすい授業」と「その学年の基礎基本を身に付けている」については、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて80%をこえました。

「子どもは本をよく読んでいる」については「そう思う」「ややそう思う」が合わせて43%でした。

「聞く姿勢」「自分の思いを言葉で伝える力」については、「そう思う」「ややそう思う」が60%をこえました。

「学校行事を通して子どもたちの協力や認め合う心を育もうとしている」については、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて93%でした。

児童は「本をよく読んでいる」について、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて59%と評価していますが、昨年度より9%低い結果となり、昨年度に引き続き低くなりました。また、保護者の評価と差がありました。毎日の朝の読書の時間には、子どもたちは、静かに読書することができています。今後も朝の読書の時間を大切にしていきます。

「自分の思いを言葉で伝える力」については、児童の評価も他の項目に比べ低く、教師の評価も低くなっています。自分の思いを少しでも伝えられるようにするにはどうするとよいのか考えていく必要があります。

学校行事は児童にとって楽しみの一つであると思います。今後も、児童にとってよりよい活動なるように、ねらいをもって進めていきます。

4 連携・その他

「学校の様子をホームページやたよりで伝えている」「病気やけがに適切に対応している」については、「そう思う」「ややそう思う」が合わせて90%こえました。

「気軽に相談できる」「子どもの思いや悩みに耳を傾けている」については「そう思う」「ややそう思う」が合わせて80%をこえました。

「ホームページやたよりで伝えている」「病気やけがに適切に対応している」については、高評価をいただきました。今後も子どもたちの様子を情報発信したり、児童の病気やけがの対応に適切に対応したりできるように努めてまいります。

「気軽に相談できる」「子どもの思いや悩みに耳を傾けている」については、改善に努め、保護者と学校が協力し、児童の健やかな成長を促していきます。

児童へのアンケートについては、80%をこえる項目が多数あり、児童が学校生活に前向きに取り組んでいる様子がわかりました。前向きに取り組むことができる児童のよりよい成長を促すためにも児童一人一人の様子を丁寧にみながら、適切な指導ができるようにしていくことが大切だと思えます。

また、アンケートとともに、記述での回答ありがとうございました。

- ・地震など災害が起きた場合、どういった行動を取るかをしっかり教えてあげてほしいです。
- ・多様な考えや能力の違いを受け入れ、お互いを認めあえる関係を築けるような指導をお願いします。
- ・下校時は特に人数も少ないので、人気がない通学路を心配しています。 など

貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。

これからも保護者の皆様と連携しながら、様々な活動ができればよいと考えています。今後もよろしく願いいたします。